

## 令和2年度 第2回 葛飾区入札監視等委員会議事概要

1 日 時 令和3年2月3日(水) 午前10時00分から  
午前12時00分まで

2 場 所 葛飾区役所 7階 入札室

### 3 出席者

委 員 轟朝幸委員、石川隆之委員、宇田川博史委員(全員出席)

事務局 坂井保義総務部長、柏原正彦契約管財課長ほか契約管財課職員4名

### 4 概 要

#### (1) 開会

委員長 出席委員は、定足数を満たしており、ただいまから令和2年度第2回葛飾区入札監視等委員会を開催する。

#### (2) 庶務報告

ア 傍聴人について

事務局より傍聴人はいない旨報告した。

イ 令和2年度第1回委員会議事概要の公表について

事務局より令和2年度第1回委員会議事概要を調製し、区ホームページにて公表した旨報告した。

#### 【質 疑】

質疑なし。

#### (3) 議事

ア 入札契約等執行状況(令和2年度下半期・9月1日~12月15日)について

事務局より令和2年9月1日から令和2年12月15日までの間の入札及び契約手続の運用状況等について報告を行った。

#### 【質 疑】

A委員 設計等委託の公募型指名競争入札については、落札率が35.1%と低い。業者として採算がとれるのか。また、安心して業務を任せられるのか。

事務局 落札率が低い業種であるが、業務の履行についてはこれまで大きな問題は発生してこなかった。なお、後ほどの案件にて説明するが、こうしたこ

とを制度的に防ぐために4月から最低制限価格を設定していく予定である。

B委員 緊急事態宣言が解除されている時期ではあるが、過年度と比べると新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が見られるか。

事務局 緊急事態宣言が出てから工事の一時中止、工期延長をしている例や、工事現場における感染症対策経費分について契約変更により契約金額を増額した例はあるが、発注は基本的に通常通りである。

A委員 建築関係でも新型コロナウイルス感染症が多く発生しているようだが、影響はあるか。

事務局 本区が発注した工事案件において、現場での感染があった旨の報告を受けているが、多数ではない。現場においては可能な限りの感染予防対策をとっている。

#### イ 指名停止措置の運用状況について

事務局より令和2年9月1日から令和2年12月15日までの間の3件の指名停止措置の運用状況について報告を行った。

##### 【質 疑】

A委員 3件のうち、1件は葛飾区が、2件は他の団体が発注した案件に関するものか。

事務局 そのとおりである。本区が発注した案件については、受注者が適切な機材を準備しなかったために一部の業務を遂行できなかったものである。

#### ウ 入札参加除外措置の運用状況について

事務局より令和2年9月1日から令和2年12月15日までの間の入札参加除外措置を適用した案件はなかった旨報告を行った。

##### 【質 疑】

質疑なし。

#### エ 低入札価格調査制度の運用状況について

事務局より令和2年9月1日から令和2年12月15日までの間の低入札価格調査制度を適用した事案1件の運用状況について報告を行った。

##### 【質 疑】

A委員 事業者からの資料提出とヒアリングについて、調査の過程はどのようになっているのか。

事務局 まず資料の提出を受ける。この資料の内容を区において精査し、後日、ヒアリングを行う。ヒアリングにおいては、例えば提出された見積書についてその金額となる根拠を確認するなど、具体的な聞き取りを行う。

- A委員 事業者が持っている資機材の関係はどのような確認をするのか。  
事務局 手持ち資機材のリストの提出を受け、どのように活用するのかを聞き取っている。
- C委員 こういった案件では安い金額で落札した後の案件において高い金額での随意契約をすることにならないように注意が必要である。

#### オ 抽出審議

令和2年9月1日から令和2年12月15日までの間の入札及び契約手続のうち、担当委員である轟委員が抽出した、施工能力審査型総合評価一般競争入札1件、制限付一般競争入札1件、公募型指名競争入札1件、指名競争入札1件、随意契約2件の合計6件について事務局より入札経過等の説明を行った。

#### 【工事、修繕及び設計等委託の主な質疑等（一括説明・個別審議）】

【工事 NO. 2195 葛飾区小中一貫教育校 高砂けやき学園 葛飾区立高砂小学校・高砂中学校建築工事】

（施工能力審査型総合評価一般競争入札）

#### 【質 疑】

- B委員 価格点はどのように算定するのか。  
事務局 価格点は、予定価格と比較して入札価格が低くなると点数が上がっていく。施工能力評価点と合算した評価値により落札者決定をする。
- A委員 新しい制度か。  
事務局 10年以上運用しているものである。
- A委員 入札価格が低くても落札できなかった事例はあるか。  
事務局 毎年何件か発生している。品質の確保に寄与しているものと考えている。
- C委員 本案件では2者による競争となっており、いずれも同程度の入札価格となっているがどう捉えているか。  
事務局 労務単価の変動等により予定価格内の入札が厳しいとの声が聞かれることもあるため、今回は両者ともそうした理由から予定価格に近い入札価格となった可能性があると考えられる。

【修繕 NO. 2352 旧障害福祉課第二分室敷地万年塀撤去等修繕】

（指名競争入札）

#### 【質 疑】

- C委員 落札率が100%となっているが、どう捉えているか。  
事務局 大阪で起きた塀の倒壊による死亡事故を受けて、本区では緊急性の高いものの修繕等を行った。最近は、その他の修繕を進めている。しかし、建

物裏側の修繕であることから通常より困難度が高い等の原因により同種の案件で不落が多く発生している状況である。こうした状況を反映した結果であると考えられる。

- C委員  
事務局 指名業者数を増やすことはできないのか。  
一つの対応策だと考えられる。しかし複数の不落が発生していることから、結果が変わらない可能性も高い。
- A委員  
事務局 不落となった場合はもう一度入札するのか。  
必要に応じて内容や時期等を見直して再発注を行っている。
- B委員  
事務局 業者が辞退した情報は記録に残すか。  
記録に残し、他の案件の指名の際に参考にする。
- A委員  
事務局 指名の名簿からはずすことはしないのか。  
入札参加資格を区が消すことはしない。廃業等の報告があった場合は、指名をしないとといった対応をとることになる。
- B委員  
事務局 辞退した業者が別の案件を受注するということはないのか。  
そういったケースはある。業者によって得手不得手もあろうかと思う。
- C委員 指名機会の公平性も考慮する必要があるので、難しいがバランスをとって行ってほしい。

#### 【設計等委託 NO. 2310 葛飾区児童相談所基本・実施設計業務委託】

##### (公募型指名競争入札)

#### 【質 疑】

- C委員  
事務局 相当低い落札率となっている。  
先ほど説明した最低制限価格の設定により、今後はこうしたことはなくなっていくと考えている。
- C委員  
事務局 本案件について、適正な賃金の支払いや品質の確保をどのように確認しているのか。  
事業所管課において業務の履行状況を適宜確認している。また、業務開始前に、適正な賃金を支払う旨を記載した誓約書の提出を受けている。
- A委員  
事務局 月当たりの単価にするとかなり低い金額だと感じる。  
他の自治体において同種業務の経験があり、その経験を活かしつつ、会社経費を抑えているようである。
- C委員  
事務局 予定価格の積算が甘いということはないか。  
都の積算基準を用いている。まずは最低制限価格を設定して、その効果を見たいと考えている。

**【委託、物品及び特命随意契約の主な質疑等（一括説明・個別審議）】**

**【委託 NO. 2281 葛飾区私立保育所等保育人材確保支援事業委託（債務負担行為）】**  
**（随意契約）**

**【質 疑】**

C委員 プロポーザルの審議プロセスや結果はどうなっているか。  
事務局 令和2年6月に選定委員会において募集要項等を決定し、公募した。提案書の提出等を踏まえて、8月に選定委員会において提案事業者3者を確認のうえ、プレゼンテーションを実施した。9月に選定委員会において最優秀提案者を決定し、契約締結に至った。150点満点で最優秀提案者は120.25点、第2位は114点であった。

**【物品 NO. 2063 災害対策用備蓄品の購入（保育課）】**

**【物品 NO. 2067 災害対策用備蓄品の購入（子育て支援課）】**

**【物品 NO. 2069 災害対策用備蓄品の購入（育成課）】**

**【物品 NO. 2098 災害対策用備蓄品の購入（放課後支援課）】**

**（制限付一般競争入札）**

**【質 疑】**

C委員 すべて同一業者が受注しているが、一括で発注したのか。  
事務局 そのとおりである。各課からの契約締結請求を受けて、契約管財課において1本の案件として公表し、発注した。落札業者の積算に基づき、4本の契約金額を決定し、契約している。  
C委員 スケールメリットを考えれば一括発注が合理的だと思うが、内訳では逆転しているということはないのか。  
事務局 可能性がないとは言えない。  
A委員 製品を指定しているのはなぜなのか。  
事務局 長期に保存できる必要があるが、そうした製品が他にないといった場合に製品を指定している。  
B委員 社会福祉法人も、商社のような事業により利益を得ているものなのか。  
事務局 落札業者は、就労継続支援A型の、一般的な会社のような雇用契約を結んで行う事業を実施している。

**【特命随意契約 NO. 33381 G I G Aスクール構想対応に伴う学校教育総合システム改修に係る設計等委託】**

**【質 疑】**

C委員 もともとシステム構築を行っていた事業者との随意契約で、金額も大きい。国の事業によるもので、想定できなかった部分の契約ということは理

解できるが、他の事業者が構築できないものなのか。

事務局 システムの関係は、他の事業者が入りづらい側面があるが、一方でハードは汎用性が高くなってきている。

C委員 システムの設計・構築の分野にもいずれは汎用性が出てくとも思われるが、随意契約が常態化すると質の低下にもつながりかねない。

A委員 児童・生徒に1人1台の端末を配布するとのことだが、学年の違いは考慮されているのか。

事務局 使う教材は学年に応じたものとなっている。また、個人別の進捗状況等を把握できるような仕組みになっている。

A委員 教員採用倍率が下がってきているところだが、さらに教員の負担が増えることにつながるのか。

事務局 学習教材の共有による準備時間の削減が可能となる。また、レベルの均一化といったメリットも大きい。

#### カ 苦情申し立てへの対応状況について

事務局より、該当案件がない旨の報告を行った。

##### 【質 疑】

質疑なし

#### キ 入札及び契約手続等に対する働きかけの状況について

事務局より、該当案件がない旨の報告を行った。

##### 【質 疑】

質疑なし

#### ク 葛飾区公共調達業務監理支援専門員による審査状況について

事務局より葛飾区公共調達業務監理支援専門員制度の概要及び審査状況について説明・報告を行った。※令和2年度（令和2年12月末現在） 48件

##### 【質 疑】

質疑なし

#### ケ 契約制度の見直しについて

事務局より設計等委託契約に係る最低制限価格の設定及び総合評価方式の見直しについて説明・報告を行った。

##### 【質 疑】

B委員 予定価格、調査基準価格、最低制限価格があって、最低制限価格を下回ると失格、調査基準価格と最低制限価格の間は低入札価格調査の対象とな

るということか。

事務局 入札価格が最低制限価格を下回ると失格となる。低入札価格調査制度の対象は、予定価格が1.5億円以上の工事請負契約であるため、設計等委託契約は対象ではない。

C委員 他の自治体の事例からメリット、デメリットはわかっているか。

事務局 契約金額の上昇につながる一方、品質確保について担保されるものと考えている。また、まずは実績を作りたいと考える新規参入の事業者が参入しにくくなる面があると聞いている。

C委員 運用しながら、不具合には随時対応して行ってほしい。

#### (4) その他

委員長 以上で予定された議事はすべて終了したが、その他事項で何かご意見等はあるか。

他にないようなので、本日の入札監視等委員会を終了とする。

以 上